



日本共産党

のの山けん 区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

北区議会議員

No.100 2009.11.12

発行

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談はお気軽に 090-2156-3510

肺炎球菌予防、貧困ビジネス、駐輪業務委託、保育施設問題で 花川区長に緊急対応を要請

日本共産党
北区議員団

切実な区民要望うけ

日本共産党北区議員団は5日、花川区長に「緊急対応を求める要請書」を手渡しました。要請した内容は、以下の通りです。

1、新型インフルエンザ対策（区として予防接種の実施、北区医師会と連携した「臨時平日夜間外来」の開設など）に続き、高齢者の肺炎による重症化、入院を予防するた

2、社会問題化し、国においては北区としても実態の調査と必要な改善を図ること。

3、貸付も含め、解決を図るよう区の責任で知恵を出し対応すること。

4、区立保育園の施設について、王子北保育園の赤水問題、浮間東保育園の排水窓のワイヤー破損、大型食器洗浄機の老朽化による不具合など、各保育園からの要望を早急かつ丁寧に聞き取り、改善すること。

5日、花川区長に「緊急対応を求める要請書」を手渡しました。要請した内容は、以下の通りです。

1、新型インフルエンザ対策（区として予防接種の実施、北区医師会と連携した「臨時平日夜間外来」の開設など）に続き、高齢者の肺炎による重症化、入院を予防するた

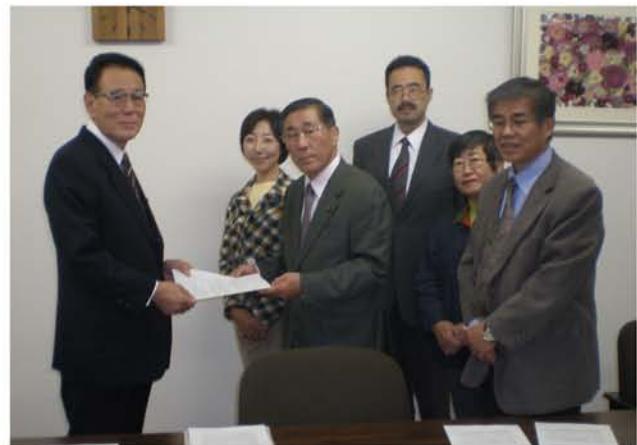
め、肺炎球菌ワクチンの予防接種助成を実施すること。

2、社会問題化し、国においては北区としても実態の調査と必要な改善を図ること。

3、貸付も含め、解決を図るよう区の責任で知恵を出し対応すること。

4、区立保育園の施設について、王子北保育園の赤水問題、浮間東保育園の排水窓のワイヤー破損、大型食器洗浄機の老朽化による不具合など、各保育園からの要望を早急かつ丁寧に聞き取り、改善すること。

5日、花川区長に「緊急対応を求める要請書」を手渡す日本共産党北区議員団 = 5日、北区役所



花川区長（左）に「緊急対応を求める要請書」を手渡す日本共産党北区議員団 = 5日、北区役所

め、肺炎球菌ワクチンの予防接種助成を実施すること。

2、社会問題化し、国においては北区としても実態の調査と必要な改善を図ること。

3、貸付も含め、解決を図るよう区の責任で知恵を出し対応すること。

4、区立保育園の施設について、王子北保育園の赤水問題、浮間東保育園の排水窓のワイヤー破損、大型食器洗浄機の老朽化による不具合など、各保育園からの要望を早急かつ丁寧に聞き取り、改善すること。

5日、花川区長に「緊急対応を求める要請書」を手渡しました。要請した内容は、以下の通りです。

1、新型インフルエンザ対策（区として予防接種の実施、北区医師会と連携した「臨時平日夜間外来」の開設など）に続き、高齢者の肺炎による重症化、入院を予防するた

め、肺炎球菌ワクチンの予防接種助成を実施すること。

2、社会問題化し、国においては北区としても実態の調査と必要な改善を図ること。

3、貸付も含め、解決を図るよう区の責任で知恵を出し対応すること。

4、区立保育園の施設について、王子北保育園の赤水問題、浮間東保育園の排水窓のワイヤー破損、大型食器洗浄機の老朽化による不具合など、各保育園からの要望を早急かつ丁寧に聞き取り、改善すること。

5日、花川区長に「緊急対応を求める要請書」を手渡す日本共産党北区議員団 = 5日、北区役所

おかげさまで区政レポート100号



国政、都政、区政におけるさまざまな問題と日本共産党の見解、活動を伝えるために発行してきた「のの山けん区政レポート」が、今回で100号となりました。

今後とも、みなさんのお役に立つ情報を発信してゆくためにがんばります。さらなる応援をよろしくお願ひいたします。（北区議会議員・のの山けん）

北海道で地方議員研修会

学んだ成果は区民本位の議会改革と諸施策の実現へ



市町村議会議員研修会全体会の会場にて

第8回 市町村議会議員研修会
企画・自治体問題研究所、主催・自治体研究社（株）に参加し、勉強してきました。（のの山けん）

11月9日・10日に、北海道・札幌コンベンションセンターで開かれた第8回市町村議会議員研修会（企画・自治体問題研究所、主催・自治体研究社）に参加し、勉強してきました。（のの山けん）

毎年、全国から地方議員が集まり、議員活動や議会活動について深めあう市町村議会議員研修会。私は、今回が初めての参加です。羽田から空路、北海道へ。会場となるコンベンションセンターは、2500人規模の大型会議もできる巨大な建物で、初日のお昼過ぎに到着した時には、すでに全国からの参加者でぎつたがえしていました。

第1日は、特別会議場にて全体会。神原勝北海学園大学教授

が『転換期の自治体議会』と題して記念講演をおこない、続いで溝部幸基北海道福島町議会議長が「行政・議会・自分（議員）の常識」に疑いを持つことから』のテーマで福島町議会の実践報告をおこないました。

これまで「地方分権改革」が叫ばれ、地方自治体と地方議会のあり方をめぐって、さまざまな議論と改革がすすめられてきました。国と地方の財政破綻がますむ下で、国のいいなりになる行政から、地方自らの頭で考え、自律的に行動する自治体が標ぼうされ、福島町議会はまさにその先頭に立って実践を積み上げてきたのでした。北区でも現在、議会改革検討会が月1回ペースで開かれ、私も参加しています。今回学んだことを生かし、北区における区民本位の議会改革をすすめてゆきたいと思います。

2日目は、宿泊したホテルから赤レンガの北海道庁旧本庁舎前で記念撮影

3講にわたる河野和枝北星学園大学准教授の講義を受け、それぞれについて質疑応答を繰り返して理解を深めました。保育園待機児の増大など、子育ては深刻な社会問題となっていますが、今回、解決にむけたたくさんのヒントを得ることができます。研修の成果を北区の子育て・教育施策に反映できるよう、しっかりとがんばる決意です。



赤レンガの北海道庁旧本庁舎前で記念撮影

日本共産党演説会

11月18日（水）18:30開場・文京シビックホール 志位和夫 小池 晃 田村智子

